

ServiceNow
Certified Implementation Specialist
– Discovery
試験仕様書

San Diego リリース – 2022 年 3 月 23 日更新

はじめに

この ServiceNow Certified Implementation Specialist – Discovery 試験仕様書は、試験の目的、対象者、テストオプション、試験内容と範囲、試験の枠組みに加えて、Discovery の認定を得るために必要な前提条件を定めたものです。

試験の目的

Certified Implementation Specialist – Discovery 試験は、ServiceNow プラットフォーム内の Discovery アプリケーションの構成、管理、実装、メンテナンスに役立つスキルと重要な知識を合格者が備えていることを証明するものです。

試験対象者

Certified Implementation Specialist – Discovery 試験は、ServiceNow のお客様、パートナー、従業員のほかに、ServiceNow の実装者または管理者となることに興味のある方を対象としています。

試験準備

試験の問題は、公式の ServiceNow トレーニング教材、ServiceNow ドキュメントサイト、ServiceNow 開発者サイトに基づいています。オンラインで公開されているその他の学習教材は公式ではなく、試験準備用としては推奨されません。

前提条件となる ServiceNow トレーニングパス

Certified Implementation Specialist – Discovery 試験の準備として、以下の前提トレーニングコースを完了する必要があります。以下の ServiceNow トレーニングコースで提供される情報には、試験のソース資料が含まれています。

- ServiceNow Fundamentals
- ServiceNow Get Started with Now Create
- ServiceNow Platform Implementation
- CMDB Fundamentals
- Discovery Fundamentals

完了すると、Certified Implementation Specialist – Discovery 試験のバウチャーを取得する資格を得ることができます。

推奨される知識および教育

試験の準備として、以下のトレーニングコースの完了と認定の取得を推奨します。

- CIS-Discovery: Certification Test Prep
- Certified System Administrator
- ITIL v3 Foundations Certified

その他のリソース

上記に加えて、以下の追加リソースが試験準備に役立つ場合があります。

- [Discovery 製品ドキュメント](#)

推奨されるその他の経験

- 中級以上の Windows および UNIX 管理スキル
- 中級以上の SNMP クエリー知識
- 中級以上の JavaScript および正規表現スクリプティングスキル
- 初級以上のネットワーク管理知識
- ServiceNow ITOM ソリューション (特に Discovery) の実装に参加した 6 か月の現場経験
- 2 つ以上の ServiceNow Discovery 展開プロジェクトへの参加
- 業界の用語、略語、頭文字語についての一般的な知識

試験範囲

試験の内容は、重要なトピックと ServiceNow 実装中に通常行うアクティビティに対応する学習分野ごとに分かれています。それぞれの学習分野において、具体的な学習目標が示され、試験内でテストされます。

以下の表に、この試験で評価される学習分野、重み付け、サブスキルと、各分野の問題が占める割合 (%) を示します。記載したサブスキルは試験内容に含まれますが、これらに限定されるわけではありません。

	学習分野	試験における割合 (%)
1	Discovery パターンの設計 <ul style="list-style-type: none"> • パターンデザイナー (デバッグ、ステップ、セクション) • 操作 (照合、変数の解析、ファイルの解析、解析戦略) • 構文 (変数、属性、正規表現) • アプリケーションの識別および接続セクション (パターン、識別および接続セクション、トラブルシューティング) 	35 %
2	Discovery の構成 <ul style="list-style-type: none"> • Discovery のセットアップ (動作、クラスター、IP サービス、スケジュール) • 検出プロセスフロー (PCIe フェーズ、ECC キュー、ステータス、検出されたデバイス) • Discovery のトラブルシューティング (検出エラー、重複、資格情報) 	35 %
3	構成管理データベース <ul style="list-style-type: none"> • CI クラスマネージャー (CMDB 健全性ダッシュボード、CI クラスマネージャー、CMDB テーブル、再分類、CMDB の関係) 	15 %

	<ul style="list-style-type: none"> CMDB 識別および調整 (CIID、調整定義、データソース優先順位、CMDB 重複排除) 	
4	Discovery エンゲージメントの準備状況 <ul style="list-style-type: none"> 計画 (MID Server の要件と仕様) IT のオペレーショナルライズ (MID サーバーおよび検出ダッシュボード、メリット) Discovery ソリューション (ビジネス価値、定義、位置付け) 	15 %
	合計	100 %

試験の登録

ServiceNow は、Webassessor プラットフォームを使用して試験の登録を行う Kryterion と提携しています。メインライン試験は、Kryterion のテストセンターまたはオンライン (Kryterion の監督者が試験予約を監視する) で受けることができます。

試験に登録するには、Webassessor アカウントを作成し、自分の Now Learning アカウントにリンクする必要があります。

ServiceNow は、障害のある方または英語を第 2 言語とする方 (ESL) のために、資格試験の受験期間中に合理的な配慮を行います。

注：特別な設備を用意した試験を提供しています。詳細については、certification@servicenow.com までお問い合わせください。設備の種類によっては、試験まで 30 日間のリードタイムをいただく場合があります。

試験の構成

この試験は 45 問の問題で構成されています。

複数の選択肢 (解答は 1 つ)

複数の選択肢がある問題では、4 つ以上の解答候補が提示されます。受験者は解答の選択肢を確認して、問題の解答として最も正しいものを選択します。

複数選択式問題 (該当するものをすべて選択)

複数の解答を選択する問題では、4 つ以上の解答候補が提示されます。解答をいくつ選択すればよいかは、問題に記載されています。受験者は解答の選択肢を確認して、問題の解答として正しいものをすべて選択します。部分点は与えられません。

試験結果

試験を完了して送信すると、すぐに合否結果が計算されて表示されます。受験者へのより詳しい結果の提供は行われません。

再受験

不合格だった場合、バウチャーがなくても再受験できます。Webassessor で試験の登録と支払いを行います。詳細については、[『Candidate Journey Guide』の「試験の管理ポリシー > 再試験」](#)を参照してください。

例題

例題 1 :

Discovery で検出中にパターンが失敗するケースは、次のうちのどれか？

- A. ホストにファイアウォールがインストールされていない
- B. ステップ内で変数の解析操作が使用されていない
- C. パターンが分類に関連付けられていない
- D. CI ID が存在しない

解答 : C

サンプルアイテム 2 :

エラー「No credentials would authenticate, tried (試行した資格情報で認証に失敗しました)」が表示されるのは、次のうちのどの Discovery フェーズですか。

- A. ポートのスキャン
- B. 分類
- C. 識別
- D. 探索

解答 : B

例題 3 :

CI クラスごとに設定できる CI ID の数はいくつか？

- A. 1
- B. 2
- C. 5
- D. 10

解答 : A

例題 4 :

Discovery で実装中に顧客が必ず構成する必要があるのは、次のうちのどれですか。

- A. 変更管理
- B. プローブ
- C. サブネット
- D. 資格情報

解答 : D

詳細情報

www.servicenow.com